

21世紀をクリエートするユーザ協会

Hello Talk

Vol. 128

長野支部／ホームページ ■ <http://www.nagano.jtua.or.jp/>
新潟支部／ホームページ ■ <http://www.niigata.jtua.or.jp/>

E-mail ■ users@nagano.jtua.or.jp
E-mail ■ user@niigata.jtua.or.jp

レポート

店内外の安全監視や業務上のトラブル防止に加え、町内の防犯など、幅広いセキュリティを一元管理。お客様にも安心感をご提供しています。(本文2p)



● イベント・入会に関するお問い合わせは各ブロック協会へどうぞ

■長野県 ブロック事務局

北	信	(NTT東日本-長野	新田町ビル内)	TEL.026-225-4682
東	信	(NTT東日本-長野	上田ビル内)	TEL.0268-26-5519
中	信	(NTT東日本-長野	南松本ビル内)	TEL.0263-28-2811
諏	訪	(NTT東日本-長野	清水町ビル内)	TEL.0266-54-1134
南	信	(NTT東日本-長野	飯田ビル内)	TEL.0265-22-0048

■新潟県 ブロック事務局

新潟・下越	(NTT東日本	新潟支店内)	TEL.025-229-9045
中越・魚沼	(NTT東日本-新潟	長岡営業支店内)	TEL.0258-38-2283
上越	(NTT東日本-新潟	上越営業支店内)	TEL.025-544-8028

企業が伸びる、個性ある地域社会創造のために、今、何かが必要か。何をすべきか。

地方のICT戦略 [34]

Information and
Communication
Technology

上田市にイジマ薬局、木町薬局を展開する有限会社飯島は、創業した昭和50年代から薬局を、薬売店ではなく地域の健康づくりに貢献する拠点と位置づけ、地域の人に寄り添う事業を進めてきた。その推進に大きな役割を担ったのが、早い時期からの積極的なICT導入である。薬局業務のICT化に付加するかたちで、店舗改装を機に導入したのが、映像・音声を記録できる防犯カメラ。防犯のみならず、さまざまなシーンで業務サポートに役立っている。



単なる効率化ではなく、人の仕事をより充実したものにするためにこそICTの活用が重要と強調する飯島さん

有限会社飯島 イジマ薬局
取締役・薬学博士
飯島 伴典さん

防犯、事故防止、そして町内安全にセキュリティシステムが活躍

—24時間監視体制のセキュアカメラクラウドサービスを導入されたきっかけは何だったのでしょうか。
飯島さん 防犯カメラの設置については、以前から検討を重ねていました。店舗内外の防犯も目的ですが、それ以上に業務の履歴を目に見えるかたちで残すのが大きな目的

でした。

当店では処方箋によって調剤を行い、それをお客様にお渡しします。正確さが要求され、間違いがあつてはならない業務ですが、万が一トラブルがあつた場合でも、映像と音声が残っていれば、その原因がどこにあるかをすぐ検証でき、素早く対処できるわけです。患者さんの体調に関わる服用薬剤のトラブルは、なぜ行き違いやトラブルになったかより、どう対処するかの方が優先順位が高いので、業務の履歴が目に見える、音で聞けるというのは、非常に役立ちます。それを自動的にに行えるうえ、クラウド上にデータが保管され、機器やシステムの運用・管理・メンテナンスにも手がかからないというN T T「セキュアカメラクラウドサービス」の提案は魅力的でした。フレッツ回線を利用できる点、設置や維持のコストパフォーマンスが他より良かった点も、今回の導入の決め手になりました。

—現在、店内外で何台のカメラが稼働しているのですか。
飯島さん N T Tのクラウド上にデータを録画・録音できるカメラは3台あり、いずれも24時間の自動監視体制で稼働しています。店内は広角カメラで全体を見わたすことができ、後で見るときは必要箇所をズームアップできるので便利です。そのほかに薬局建築当初に設置したカメラが3台あり、死角ができないよう工夫しています。カメラが捉えている映像は、店内のモニターで

お客様もリアルタイムに確認できるようになっています。そのためお客様から安心感が増したという声をいただいていますよ。
さらに外のカメラは人感ライトを併設し、当店の駐車場内の事故などに対応するだけではなく、町の防犯システムとしても喜ばれています。この地域は街灯のない路地が入り組み、夜、車の通りが絶えるとかかなり暗くなってしまうのです。歩く人にも安全ですし、万が一、事故やトラブルがあつた場合でもカメラが記録していますので、検証に役立ることができるかと好評です。

健康拠点としての保険薬局

—御社は薬局システムをはじめとするICTの導入に積極的に取り組んでこられたところかどうかがついています。
飯島さん はい。社長である父が「データを生かすことが薬業には重要だ」という考えの持ち主で、創業の頃から「本棚よりサーバー」と、率先してICT化に取り組んできました。ブロードバンド等ネットワーク環境やシステム環境が進化し、ようやく思い描いてきた薬局の姿に実現しつつあるのが現在です。

ICTは単なる仕事効率化の道具ではありません。ICTを駆使することで、薬剤師がより専門的な薬剤師の業務に専念し、質の高い仕事を行えるようにする手段です。そのため受付から服薬指導まで連動した情報システムおよび店内設備を整えました。まだ完全とはいえませんが、薬剤師が患者さんとのコミュニケーションを大切にしながら専門性を発揮して仕事ができ、また、患者さんも個々の実情に合った正確なサービスが快適に短時間で受けられるようになっていきました。

—全国的に見ても先進的な取り組みと思われませんか。
飯島さん そういえると思います。私は子どもの時から親の薬局経営を見てきて、「薬局は単に薬を売る店ではなく、地域の人の健康に貢献する場所」という意識を持っていました。処方された薬を事務的に調剤するのではなく、来店された患者さん

との会話をできる限り中身の濃いものにして、その方の健康に役立つような薬を提供するのが、薬局の使命です。
それを実現している薬局がヨーロッパを中心とする海外に、実はたくさんあるのです。今まで、デンマーク、スウェーデン、ドイツなど各国の先進的な薬局を視察してきましたが、いずれも「人」を中心に薬局の設備・システムが考えられていました。ICTの活用も非常に進んでいます。医療の仕組みや事情が日本とは異なるとはいえ、「人ありき」の考え方は日本でも重要です。その方向に沿った薬局づくりを各メーカーやシステム専門家とタイアップして進めてきたのです。そうしたなかで、私が所属する一般社団法人上田薬剤師会が薬歴管理システムを東日本メデイコムと共同開発しました。調剤の際、薬剤によるアレルギーや副作用の有無を確認するとともに、複数の病院や診療所からの処方に対し、服用薬剤同士の重複や相互作用の有無をチェックするシステムです。「お薬手帳」のデジタル版と考えてもいいのでしょうか。

飯島さん そうですね。患者さんが自分の健康管理に活用できるよう、スマートフォン用のアプリ「電子お薬手帳」も開発しました。
実は3・11の災害直後、ボランティアで被災地をめぐる際、「お薬手帳」を持っている人の命が助かる確率が非常に高いことを目の当たりにしたのです。命に関わる既往症を持つている方に必要な薬をすぐに手配するうえで、「お薬手帳」のデータが役立ちました。これをデジタルデータとして本人と行きつけの薬局・薬剤師会、さらには処方箋を出した病院が共有できれば、万が一の時に助かる人が増える。その思いで開発に取り組みました。



アプリでは身長、体重、血圧、血糖値など日常的な健診データも入力でき、その変化から体調を自己管理できるようにしています。上田市は、

保険薬局と在宅看護ステーションとの連携によって、地域在宅療養患者をサポートする厚生労働省の取り組みにおけるモデル地域と位置づけられています。当薬局でも在宅療養中の患者さん宅を訪問し、処方箋に基づく服薬指導等を行います。患者さんやそのご家族にとっても、こうしたデータの共有が頼もしいサポートになると考えています。

未来の健康増進の手段として

—ICTをさらに活用していけたら
—よく「行きつけの町医者を持って」と言われますが、身近に「行きつけの薬局」を持つことが健康増進に欠かせない時代となりそうですか。
飯島さん それが本来の薬局の姿ではないでしょうか。それを時代に合ったかたちで実現する手段がICTだと考えます。

また、アプリなどによって収集した地域の方々の健康データは、その地域の将来的な健康づくりのために活用していきけるはずですよ。
医療や薬業は個人のプライバシーに関わる繊細な問題を含んでおり、単純にデータ化すればいいというものではありません。従来の仕組みや制度のなかで、今後クリアな課題は多い課題も山積しています。しかしICTを手段として上手に活用することで、地域の人々にとってさらにメリットの大きな健康向上の施策へとつなげていけると確信もあります。たゆまず前向きに進んでいきたいと思っています。

—本日はどうもありがとうございました。

Profile

事業内容／処方箋調剤薬局、一般医薬品・医療雑貨・育児用品・雑貨販売を展開。創業期から薬剤師と顧客の薬歴のデータ管理を推進。現在はインターネットを活用した薬局システム、薬歴管理システム、アプリケーションなどを研究機関・メーカーと共同開発。イジマ薬局、木町薬局との2店舗が連携し、地域の人々の健康維持向上を支援する町の拠点としてさまざまな取り組みにチャレンジしている。
設立／昭和52(1977)年
所在地／〒386-0001 長野県上田市中央北2-1-17

取締役／飯島 伴典
TEL／0268-27-0600
FAX／0268-27-0600
URL／http://www.ijima-yakoku.com/



新潟・下越

障がいのある方の「働きたい」想いの実現に向けて

新潟市役所

新潟市福祉障がい福祉課では、障がいのある方の「働きたい」想いを現実するための支援や、事業主の方が障がい者雇用へ新たな一歩を踏み出すための支援を行っております。

平成25年8月3日に、特別支援学校等に通う生徒を対象に、福祉施設の作業体験やプロの職業人の指導や現在働いている障がい者の実演を通じて、就労に必要な知識や技能を学んでいただく体験会を開催しました。新潟市障がい児者の進路を考える会主催のこの体験会は、今年で8回目となりました。毎年多くの企業よりご協力をいただき、障がい者の就職先として多い業種や福祉施設で取り組んでいる作業の中から、コミュニケーション・集中力・正確性・手先の器用さが求められる体験15ブースを設置しました。

体験会では、普段できない作業や仕事にチャレンジでき、学校を越えた仲間や先輩と一緒に学べるなど、生徒が卒業後の進路を考えるきっかけになります。また、現在働く障がい者が日頃培った技能を披露することで自信を深める機会となります。さらに、作業体験後には対価として限定通貨を発行し、その通貨を使って買い物をするということにより、働くことの喜びも体験します。

参加する企業にとっては、「どんな仕事を任せていいかヒントが欲しい」「どういうふうに接したらいいか知りたい」「障がい者や支援者の生の声を聞いてみたい」など障がい者に対する理解と認識を深め、障がい者の雇用の促進につなげる貴重な場と

なります。

「働きたい」想いの実現には、ビジネス電話対応は必要なものとなります。電話対応は企業の顔でもあります。前年度より「感じのよい電話のかけ方」としてユーザ協会のご協力をいただき、ビジネス電話対応の体験ブースを設置しました。

ユーザ協会のテレコミュニケーション事業である電話対応コンクールの審査員を務め、また電話対応技能検定（もしもし検定）の指導者級資格を持つ講師から、電話対応の基本を学びました。ビジネス電話に必要な、分かりやすくはつきりと伝えるコツや、また声が聞きたくいと思わせる発声方法など、ふだんの生活の中にも役に立つ内容が満載でした。

参加された生徒や保護者の方からは、電話対応が会社の時に大変役立つことを勉強できた、子供が集中している姿を見て嬉しかったと喜びの声もいただきました。

体験会を通じ、地域企業また支援者の力が大切だと改めて感じております。これからも、障がい児者の雇用について多くの皆様からのご理解をいただけるように、今後もこの体験会を継続して実施し、より多くの企業に参加していただけるように取り組んでいきたいと思っております。



新潟市 福祉部 障がい福祉課

〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1
TEL.025-226-1249 FAX.025-223-1500

<http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/soshiki/soshikiinfo/fukushi/shogai.html>

中越・魚沼

くつろぎの空間のご提供と 長岡ならではの『料理とお酒』

長岡グランドホテル

長岡市の中心街に昭和56年7月に、長岡市をはじめ、地元金融機関、大手企業の出資を得て、第3セクター方式でホテルが生まれました。昭和63年4月、大宴会場、レストラン等の増改築を行い、平成9年8月、本格的チャペルを新設致しました。本格的なシティーホテルとして、ご婚礼のお客様、地元の法人関係、各種団体関係のご宴会、祝賀会、講演会等、個人の慶弔行事等のご利用をいただいております。

平成24年4月、シティーホールプラザ「アオーレ」がオープンしました。当ホテルも中心市街地のにぎわいの創出を視野に入れ、同年4月に、リニューアル工事を実施しました。

「アオーレ長岡」は「アリーナ」・「屋根付き広場」・「市役所」が一体となり、にぎわいの創出として、市街地活性化のための全国初の施設です。隣接する当ホテルは、そこを訪れるお客様にもてなしの心をもって、温かく迎えられる場を毎日ご提供できるように、心がけております。

リニューアルされた和食堂「季節料理と地酒 南天」は地元の長岡野菜や伝統的地元料理と長岡市内17酒蔵の日本酒を取り揃えております。遠方からいらっしゃるお客様に、地元の料理と地酒で楽しんでいただけるように、心がけております。

また、ご宴会やご披露宴にも「長岡野菜」を入れたお料理で、お客様にご好評をいただいております。

ここ数年、「電話対応コンクール」に毎年2名ずつ、必ず参加をさせていただいております。対象スタッフは、フロン



ト・レストラン・営業・婚礼コーディネーター・総務とさまざまな職種から参加しており、職種はいろいろですが、本人は必ずお客様と接する大事な場面があります。その時にこそ、役立つものとして参加をさせていただいております。自分自身の前にお客様、電話でお話をする目に見えないお客様でも、おもてなしの心を表せる会話の糧になるように願っております。

また、ユーザ協会総会の講演会に参加させていただき、話題性のあるお話が拝聴できて、毎回楽しみにしております。その後の懇親会では、色々な業種の方々と交流をさせていただき、ありがたく思っております。今後ともさまざまな機会を活用させていただきます。ユーザ協会のご発展をご祈念申し上げます。

長岡に行ったら、あの料理が食べたい。長岡に行くなら、あそこに泊まるうと思われように、おもてなしの心をもって、社員一同目指していきたく思っています。



■長岡グランドホテル
長岡都市ホテル資産保有株式会社
〒945-0853 長岡市東坂之上1-2-1
TEL.0258-33-2111(代)
<http://www.nagaokagrand.co.jp/>

上越

ワンちゃんと一緒にくつろぎ 食事もお出る温泉宿

鵜の浜温泉 わん宿うの浜館

当館は、和室でワンちゃんと一緒にくつろぎ、食事もお出る温泉宿です。

砂浜まで徒歩2分。日本海に面した広大な鵜の浜海岸の波打ち際にフリードックランが出来ます。潮風を全身に受け、走って走って、笑顔がはじけるひとときです。日本海の夕日も見逃せません。ワンちゃんと



■鵜の浜温泉
わん宿うの浜館
〒949-3102 上越市大瀬区九戸浜239-2
TEL.025-534-2325 FAX.025-534-2808
<http://www.unohamakan.com/>

一緒にご覧になりませんか。当館の自慢をふたつご紹介します。

ひとつめは、リニューアルした、ワンちゃん用設備です。①温水シャワーの足場洗とワンちゃん専用シンクがあります。

②ドライヤーやタオル等備えた、グルーミングカウンターでお手入れ③おやつ・シート・食器等ご利用できるアメニティコーナー④お気に入りの浴衣をお選びいただく、わんご専用浴衣コーナーなど（全て無料）。ワンちゃんと飼い主様のくつろぎの時間をゆつくりと過ごしていただけるよう用意しています。

ふたつめは、食事を和室でワンちゃんと一緒に出来ます。板長が日本海の荒波にもまれた魚介類を毎朝直接仕入れてきます。お刺身好きの方には大漁舟盛り、ボリュームも満足いただけるだけです。また、新潟のぶりがり南蛮エビをメインにした海老旬会席、蟹旬会席などをご用意。お米は、びき平野のコシヒカリ。ふつくらとした炊き上がり、食感をお楽しみください。宿泊プランもスタンダードからハイグレードなプランまで、ワンちゃんと一緒に四季折々の食をお部屋で満喫してください。

最近、「ペットと泊まれる温泉宿」として全国からお問合せをいただく機会も増えました。飼い主様の思いに当館がご提供できる「おもてなし」をホームページや電話でお伝えする努力をいたします。スタッフ一同精進してまいります。お湯は塩分が含まれた天然温泉。体の芯から温まることから「熱の湯」とも呼ばれています。ワンちゃんも温まる癒し空間で過ごしてください。





北信・東信

天然温泉を備えた

リゾート&シティホテル

小諸グランドキャッスルホテル

わたしたち伊東園ホテルグループは、北海道から滋賀県まで、東日本を中心に日本全国43館の温泉ホテルを展開しております。日本の温泉をもっと身近に感じていただきたいという想いから、リーズナブルな価格設定と、シーズン制を導入しない「365日いつでも同一料金」を基本として気軽にご利用いただけます。旅の楽しみのひとつであるお食事は、朝食・夕食ともお好きなものをお好きなだけお召し上がりいただけるバイキングスタイルで、生ビールをはじめ



めとするアルコール類も飲み放題です。その他、落ち着いたお客様には本格和食を召し上がりたいたいお客様には本格和食を提供する和食膳スタイルなど、シーンに合わせてお選びいただける宿泊プランをご用意しております。

小諸グランドキャッスルホテルは、小諸駅より徒歩5分とアクセスも抜群。また、小諸の歴史を語る上で欠かせない代表的な史跡「懐古園」の隣、軽井沢までは車で30分程度と、観光にもビジネスにもとても便利な場所にあります。

独自の源泉から湧き出る天然温泉も兼ね備えており4階にある大浴場「ブルースカイ」は、そのすべすべ・つるつるの自慢の湯が日々の疲れを癒してくれます。また窓から一望できる澄み渡った青空と信州の山並みが見えたりもリフレッシュさせてくれることでしょう。

ホテル内には宴会場もございますので、忘年会・新年会といったご宴会やご会合、各種パーティーなどそれぞれの目的に合わせてご利用いただけます。また1階にある「そば処 水車」では、本格手打ちの信州そばをご提供。香りの強い田舎そばが人気で、お土産や贈り物としても大変好評をいただいております。

ご宿泊に、ご宴会に、お食事に。ビジネス・観光問わず、季節を問わずさまざまなシーンでご利用いただけるシティホテルです。



■伊東園ホテルグループ 小諸グランドキャッスルホテル

〒384-0042 小諸市古城1-1-5
TEL.0267-22-8000 FAX.0267-22-8003

<http://www.itoenhotel.com/hotel/komoro/>

中信・南信

信州の代表銘菓

「いと忠菓ごもり」でおなじみ

株式会社いと忠

創業明治元年の「いと忠」が誇る信州の代表銘菓「いと忠菓ごもり」は、新鮮な卵黄で練り上げた黄味あんを、ほどよい甘さの高級ホワイトチョコレイトでくるんだ玉子の形の愛らしい生菓子です。この「いと忠菓ごもり」は、外側のホワイトチョコレイトが卵の「白い殻」を、中の黄味餡が、内側の「黄身」を表しています。そして、お菓子を包んでいるアミアミのネットが「菓」を表しています。ホワイトチョコレイトはいと忠用に特別に調整された高級品を使用していますので、通常、市場に出回っているホワイトチョコレイトとは味が格段に違います。さらに、冬は口解けの良い物を、夏は常温で解け出ししてしまわない物をと、季節に応じた使い分けをしています。また、黄身あん用の卵味は非常に鮮度の良い物を使用し、しかも餡には甘味をおさえて後味が爽やかに感じられる特製の糖類を配合しています。



・写真上 甘味ひかえめ 天使の菓ごもり
・写真右下 金箔入り 長寿菓ごもり
・写真左下 フルーツな菓ごもりたち (いちご、りんご、ブルーベリー)

「いと忠菓ごもり」は昭和35年発売以来半世紀にわたって多くの皆様にご愛顧頂き、第20回全国菓子大博覧会では「名誉金賞」を受賞致しました。そして今では、フルーツ・パージュン、季節パージュン、各月パージュン、お祝いパージュン、甘味控えめパージュンといった数多くの姉妹品を揃えるに至っています。また、「長野県にしかないと買えないお菓子」というコンセプトのもと、県内の有名百貨店・大型スー



■株式会社いと忠

〒395-0002 飯田市上郷飯沼2218-1
TEL.0265-52-2464 FAX.0265-52-2465

<http://www.sugomori.co.jp/>

パー・高速道サービスエリア等、県内に絞ったかたちで販売しております。お客様からは、お菓子に入れたアンケートハガキが毎日何通も届きます。それをそのまま「いと忠ホームページ」にUPし、お客様の生の声も誰でもご覧いただけるようになっております。そして、メルマガ会員には、毎週木曜日に新情報満載の「いと忠メールマガジン」を配信し、有益な情報をお伝えしております。このたびユーザ協会さんが主催するビジネスセミナーや電話対応コンクール(事前研修・地区大会)にも参加させていただきました。電話対応の基本やビジネス電話に必要な相手の話を聴くことの大切さ、何よりもお客様の顔が見えない電話ですので、分りやすい説明とはつきりとした発声で伝えることなどに心掛けることが重要だということなどを学び、このように日常の業務の中でも役立つ内容に大変有難く思っております。今後ともこのような機会を通じて、お客様からご満足いただけるよう、引き続き活用させていただきます。これからも、地域の皆様のために邁進して参りますので、どうぞよろしくお願致します。



全国大会めざして!! 電話対応コンクールがスタート

「正しく美しい日本語」と「ビジネスシーンにおける営業力」を
求めて、夢の舞台は新潟県大会・長野県大会、そして全国へ

——各地区等大会での審査委員長講評から一部紹介——

《対応のポイント等》

- ① 当選したお客様の「うれしい気持ち」を受け止めるような対応であったか
- ② お客様のニーズを掴み、お客様に合せた分かり易い説明であったか
- ③ お客様に企画の楽しさが伝わり、ツアーへの期待を高めるような対応であったか
- ④ 気持ちのこもった自然な話しことばでの説明であったか

《スクリプト等での留意点》

- ① 当選者に対する喜びと感謝の気持ちが伝わったか
- ② 自然な会話で言葉のキャッチボールに心掛けたか
- ③ 相手の呼吸も意識して対応ができたか
- ④ 追加の2名も含めた申込みの方法、申込みの時期などを簡潔に伝えられたか
- ⑤ 色々な情報を把握する中で整理し提案できたか
- ⑥ 一方的ではなく、お客様が理解する「間」を

活かした対応ができたか

- ⑦ +αを期待してお客様が気持ち良く電話が切れたか
- ⑧ 原稿は読むのではなく

語り掛けるように、笑顔で対応できたか

- ⑨ 書きことばではなく、話しことばで対応できたか
- ⑩ 語尾の言葉遣いにより

印象が変わるので気を付けて

等々



新潟・下越ブロック大会の入賞者を囲んで(9月5日(木)、ANAクラウンプラザホテル新潟/新潟市)



中越・魚沼ブロック大会の入賞者を囲んで(9月10日(火)、会館 青善/長岡市)



上越ブロック大会の入賞者を囲んで(9月12日(木)、ホテルハイマート/上越市)



諏訪地区大会の入賞者を囲んで(9月3日(火)、RAKO華乃井ホテル/諏訪市)



伊那・駒ヶ根地区大会の入賞者を囲んで(9月6日(金)、かてんばホール/伊那市)

各地区・ブロック大会の
大会会長の挨拶から一部を紹介

「ユーザ協会は、昨年7月に公益財団法人に移
行した。移行後もこれまで同様の事業内容を引
継ぎ、各種セミナー・講演会及び情報通信技術・
サービスに関する最新情報等の提供を従来以上に
充実していく。」

「電話対応コンクール」も、これらの事業の一環
として行っており、協会の主力事業である。この活
動を通じ地域における企業の電話対応サービスの
向上、更なるコミュニケーションの向上などの一助
としてお役に立てればと考えている。」

「情報通信手段がいかに普及しようとも、人と人
との対話による電話対応の重要性は、決して変わ
るものではない。むしろ、「電話対応の善し悪し」
が、企業の評価と業績に大きな影響を及ぼす。」

電話対応コンクールは、地域企業の電話対応
サービスとトーク技術のレベルアップを図るため毎
年開催しており、これらを通じて習得し、感じて
得たものは大変意義がある。」

「電話対応のレベルアップは、会社全体のレベル
アップにも繋がりが大きな意義がある。コンクール出
場に向けての研修や大会で培った対応スキルを日々
の業務に活かすとともに職場内への展開を切に願
う。」

等々



東信地区大会の入賞者を囲んで(9月11日(水)、佐久一萬里温泉／佐久市)



北信地区大会の入賞者を囲んで(9月13日(金)、ホテル国際21／長野市)



中信地区大会の入賞者を囲んで(9月19日(木)、ザ・ブライツガーデン／松本市)



飯田・阿南地区大会の入賞者を囲んで(9月25日(水)、南信州・飯田産業センター／飯田市)

耳より情報

そろそろスマホがそれとも②

前回はスマートフォンを購入しようと、携
帯電話販売店に行った私ですが、お店の方か
ら「タブレット」と「折畳み型のケータイ」
の2台持ちを勧められ、料金もスマホ1台と
同じくらいとのこと。お勧めの内容で契約し
たところでした。

しかし、タブレットを持ち始めたものの、
結局のところ「ブラウザ」でホームページを
見るくらいしか使っていませんでした(孫は
喜んで使っていました)。

そんなある日、友人から「電子書籍」が便
利だよ」と教えてもらいました。

その友人曰く、
・かさばらない(本棚や整理不要)
・持ち運び自由(旅行先でも)
・古い作品は無料のものもある

ということでした。
さっそく私も言われた通り、まずは無料の
作品からチャレンジしてみました。今回ダウ
ンロードしたのは、「島崎藤村・千曲川のスケツ
チ」作品の感想はさておき、タブレットで読
書もありがた、と思いはじめました。

画面の表示は普通の文庫本のような文字な
のですが、自分にあつた文字の大きさに簡単
に変更できるのが一番便利。画面を触ってペー
ジをめくると、紙の本と変わらない感覚を覚
えました。

今後は、もし周りにスマホやタブレットを
使っている友人がいたら、ぜひ進めてみよう
と思います。

※本内容はフィクションです。
※タブレットの詳細や料金は契約ごとに異
なりますので、販売店へお問合せくださ
い。
※電子書籍のアプリは複数あります。今回
のお話では「Amazon Kindle」というア
プリをダウンロードし、名前・メールア
ドレスを登録のち、「無料本」の一覧か
ら作品をダウンロードしました。

Hello Talk

第128号 平成25年11月発行
編集発行 ●(公財)日本電信電話ユーザ協会
●長野支部 TEL.026-233-2559
FAX.026-233-2569
〒380-0845 長野市西後町610-12
●新潟支部 TEL.025-227-6635
FAX.025-227-6746
〒951-8519 新潟市中央区東堀通7番町1017-1